

バレーボール部「コロナ禍での私たち」

歯学科3年 後藤 崇

本年度は、私たちバレーボール部も活動の制限や歯科学学生総合体育大会（デンタル）の中止などを受け、部としてのあり方を問い続ける1年となりました。特に新入生に対しては、実際にバレーを経験してもらったり、お花見や会食などを通じて部活の雰囲気を知ってもらったりといった例年のような勧誘活動を行うわけにもいかず、もどかしい日々が続きました。それでも、企画したオンライン勧誘会などでは、一人暮らし・大学生活のアドバイスやレクリエーションゲームなどを通じて、不自由な中でもどうにかバレー部の魅力を伝えようと部員が奮起してくれました。また、新入生もSNSなどから巧みに情報を収集してオンライン勧誘会に何度も参加してくれて、私たちも彼らと話ができることを毎回すごく楽しみにしていました。新入生がもっとも不自由なはずなのに、勇気を出してこのような会に参加してくれるのは本当に尊敬しますし、私たちも大いに救われたと感じています。

卒業生におかれましては、デンタルが中止となったことで想像していたものとは全く異なる形での引退となってしまったでしょう。しかし、私たちが共にプレーの技術を磨き、語り合って培った絆はたとえ大学を卒業し、新潟を離れることになっても一生続くものだと思います。今回の卒業生の引退にあたって、OBOGの先輩方から沢山のメッセージをいただきましたが、どれも友情や愛に溢れたものとなっており、そういった濃い繋がりがこそ部活動の最大の魅力なのだろうと、こういった状況下でこそより強く感じます。

来年度も例年のような活動ができるかどうかはまだ分かりませんが、現時点ではデンタルが夏に開催されることが予定されています。先の見通せない中ですが、私たちは今出来ることが未来につながると信じ、日々練習を積んでいきます。最後になりましたが、是非今後とも歯学部バレー部を応援していただければ幸いです。



新入生歓迎会兼卒業生送別会

NEXUSを通じて留学生から気づかされること

歯学科4年 石 貝 聡 美

私たち新潟大学歯学部国際交流サークル、通称NEXUS（ネクサス）は新潟大学独自の短期交換留学プログラム、ショートステイ・ショートビジットプログラム（以下SSSVプログラム）の参加経験をメンバーの中心とする部活動です。2021年1月現在、60名程の大所帯で活動しております。

私たちの主な活動内容は、交換留学生との交流です。新潟大学歯学部ではSSSVプログラムの一環としてアジアを中心にアメリカ、ブラジルといった各国の歯学部から留学生を受け入れております。留学生の滞在する約2週間の間の週末や放課後を利用して留学生と晩御飯を食べに行く、温泉に日帰りの旅行に行く、歓送迎会を開くなどして留学生との親睦を深めます。多くの留学生が日本に来るのは初めてですが、最近は日本の漫画やアニメをきっかけに日本に興味をもつ学生が多く、私たちが思っている以上に日本のことに詳しく驚くばかりです。また、共に食事をしていく中で私たちが普段気にしないような文化や習慣に驚いている姿や疑問を持つ姿を見て日本固有の文化を再確認することもしばしばあります。留学生とのコミュニケーション手段は英語であります。私たち日本人を含むアジア諸国やブラジルからの留学生は共に英語が母国語ではないので慣れないながらも必死に伝えようとしています。互いに伝えようとする姿勢、意味をくみ取ろうとする姿勢によりただ会話をするよりも関係が深くなる気がして、貴重な経験となります。

現在は、COVID-19により留学生が来日することができませんが、以前、ある留学生で英語が話せない留学生がいました。初めは私たち日本人と話すこともあまりなく、閉鎖的な雰囲気でしたが、日が経つにつれてGoogleの翻訳アプリを用

いて私たちとも会話を試みている姿に感銘を受けました。英語が母国語ではないため初めての地で日常使っていない言語で話すことのためにうらやましい気持ちはSSSVプログラムに参加したことのある私自身とても理解できます。しかしながら、その現状で留まるのではなく、話すためにと行動している姿勢はなかなか真似できることではないと思います。SSSVプログラムへの参加、日々の留学生対応を通じて感じることは日本人の英語の遅れです。同じアジア諸国の人には授業で英語も習っており、英語に触れているせいか果敢に英語で話してきます。大抵の留学生はどの学生も私たちに英語で質問や自分の意思を伝えてきます。しかしながら、日本人が海外に出た際や日本での対応をしているときに同じことができていくかと問われても首を容易に縦に振ることは難しいです。歯科医学、歯科医療という世界で生きていく上では英語は確実に必要となるスキルです。NEXUSを通じて海外の学生と積極的に会話をすることにより英語のスキルが上達すると思います。

NEXUSを通じて同じ志の海外の学生と友好関係を築くこと、自身の視野を広げること、英語のスキルの向上ができます。気軽にNEXUSを訪れてみてください。



言語の垣根を越えて楽しめる雰囲気
2019年6月撮影